



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことをあまりこの世界のことのように考えることが
できませんでした。悲惨さや恐ろしさは分かっているつもりでし
たが、いまいちばんとしたイメージしかありませんでした。しかし
原爆先生のお話を聞き、原爆の怖さを再確認できました。特に私が
印象的だったのは、原爆先生のお父さまが広島資料館の
模型を見て、こんなもんじゃないということを書いたことです。
私はその模型を見ただけで怖かったのに、実際に戦争も
体験した人からすると全く現実と違うと思うということは
現実ほど恐ろしかったのかと思ひ鳥肌がたつてしま
いました。確かに先生のお話を聞いている中で、いくつかの
当時の人についての描写がありました。どれも想像できない
程で聞きながら何度もぞろぞろしてしまいました。戦争も
体験した人の目線で語られるそのお話は当時の様子がよく
分かりました。たった一度の原爆で何万人も人の命が失われ
数えきれないほどの人の心や身体が傷ついてしまう、そんなことは
絶対にあるはずはない、そう感じました。そして唯一の
被爆国である日本にはそのことを永遠に未来に残していく
使命があると思います。私たち一人一人がそのことを心に残し
また一つの世代に語りついでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は貴重なお話をありがとうございました。私は今まで原爆の話を詳しく聞くことはなかったので今回が初めてでした。一番驚いたことは、原子爆弾の中心部が100万℃、外側の温度も7000℃ということでした。私たちの上にそのようなものがある、想像することができませんでした。そして、義三さんは苦しんでいる人を助けようという努力をたくさんしていました。私だったら絶対できないなと思いました。助けたくても助けられないという言葉が聞くと心が痛くなりました。考えたくはないけれどお話を聞き、その場の様子が目に浮びました。先生の原爆投下の音はとてもリアルでびっくりしました。これから私たちは原爆のことから目をそむけてはいけなないと思いました。私たちが未来の人にこれらのことを伝え、二度とこのような戦争がくり返さないように祈っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生 いらっしゃい中、特別な授業をしてくれてあり
かとうございました。原爆で私が亡くなった人の事を思
うと胸が痛く言葉がでてきません。私は原爆の事に少し
興味がありました。この日の前に「はだしのけい」のアニメを
見てきたのですが、とても直視できるような映像ではあり
ませんでした。ですが、もしかしたら自分もそのように人間
はなれたあかたにならしてしまうかもしれない。そう思うとこ
わいのほろろ人の事、痛さなどの感情がこみあげて
きました。一瞬間にして人がすべてを消したと聞いま
した。かげだけが残った人の写真を見た時、しょうがきで
した。熱風で何万人の人が亡くなり、何万人も人が焼けて
やけどをした。そんなものがこの地球に存在していると
おそろしいです。私は広島に行ったことがありませんが
今回のお話を聞いて原爆ドームに行くと実物を見てみた
くなりました。原爆先生の授業でのとるのお話
がとてもいい人しよ強かったです。人の皮がずる、と落ち
るといふのを聞いた時、自分のうでに鳥はねが落ちま
した。まじな話をしてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、貴重なお話をありがとうございました。
私は戦争や原爆がどんなに恐ろしいものか改めて感じました。

私は一番恐怖を感じたのは「8時15分」の時
です。しばらくの間沈黙が続き、その間私は
何も考えることができませんでした。

被爆した方がたが、

「ハイタイサン、タスケテ... ハイタイサン...!!」

と助けを求めている光景を思い浮かべるだけ
で胸がはりさけそうになりました。

一瞬ですが、人間が地球に生まれてこない、
方が世界は幸せだ、たのではなにか、と思っ
てしまいました。

今も戦争をしている国はたくさんありますが、いつか
戦争もなく平和な世の中になると願っています。
平和な全ての人が幸せになれる世界を作れ
るように今回の貴重なお話を心にとめて、これ
からの学び生かしていきたいと思います。

貴重な機会をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争がおそろしいものだとあらためて、感じ
 られました。「リトルボーイ」は、私もまんがで読
 んだ時に出て来ました。原爆は、本当にお
 そろしいですね。太陽以上にあついとは、私も
 びびりました。五人に二人が「死んだ」とて
 もおそろしいことですね。候補になつた所が私
 のおばあちゃんの家の新潟県におちていなくて
 よかつた^{〇〇}とほっとしました。でも、広島に原爆
 が落ちた^{〇〇}を思いうかべると、ほん当に
 おそろしい物だと実感しました。すみだけの人かいた
 り、する時にその人たちをかいしゆうするために行
 った陸軍の人たちや、よしぞうせんは、とてモす
 ごいなと思つました。原爆の速さが音速よ
 りも速いことにびびりました。そんなに
 速いんですね。一番の^{〇〇}が京都たつたこ
 とが、ある^{〇〇}みびびりました。原爆は、
 10ラシユートで落ちてきたわけでもないん
 ですね。10ラシユートで落ちたわけではないとい
 うこともびびりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この度はお忙しい中、私たちのために話を下さってありがとうございました。私は毎年、8月始め辺りになると家族で原爆のことを調べているので原爆のことをわかっていてつもりでしたが、原爆先生のお話を聞いてみると知らないことだらけで驚きました。私たちも私たちの両親も祖父母らも生まれていなかったため、その悲惨さを完全に理解するのは難しいですが、自分の妹や家族だったらと考えると胸が苦しくなりました。しかも、自分たちと同じくらいの子どもたちが、もしくは自分たちより年下かもしれない子どもたちが、このような想いをしなければならぬなんて私達から耐えられません。私は一度、長崎の平和記念公園に行ったことがあります。私の祖母の父親が実際、長崎で被爆し、幸いケがはなかったが、ずっと寝たきり状態だったそうです。もう、二度と同じようなことが起こらない、起こさないために私たちは未来の子どもたちに戦争のおそろしさを伝え、皆でその想いを共感し合いこのことをいつまでも伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、時間をさいてお話をしてくたさう、ありがとうございます。私が一番心に残っているのは、げんはくトームが前はあんまり、はなへにてもものたつたのに、げんしはくでん一ってあんまりかたくなってしまておどろきました。今、ロシアとウクライナが戦争していて、もしウクライナが昔の日本のようになってしまうようにげんしはくでんの怖さをみんなに伝えたいです。私もおはなさんから同じような話を聞いていたから、先生の話はとてもありで聞いていて怖かったです。今日聞いた話を家でくともして、私の子孫たちにもそのような話をしてあげたいです。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、貴重なお時間の中、私たちのためにお話
して下さってありがとうございました。普段生活
している中で、戦争のことをお聞きしたり、戦争について
話すという機会がありませんので今回、池田先生
がお話して下さったことが良い経験になりました。
私が一番印象に残ったことは、よしぞうさんがおしゃっ
ていた広島県にある「原爆資料館」についてです。
その資料館には、戦争に関係する資料がありますが、
その中の実際の人々の様子の模型について、「本当
はこんなきれいじゃない」といった言葉が私を強く
引き付けました。池田先生のお話を聞いていても、体
全体がやけどという言葉や皮ふがボロボロと落ちていると
いうのを想像すると当時はこのような方々がたくさんいたん
だなと思い、本当に辛い日々だったなと強く思いました。
私はよしぞうさんが今まで体験したことのお話を聞いて
いるだけでも、戦争は、二度としてはいけないもの
なんだなと思い、世界の平和のためにできることを
して、今、現在も戦争が行われている国のために毎日
お祈りしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて私はあらためて平和の大切さに気づきました。

今まで「戦争」というものごとを身近に感じたことはあまりありませんでした。

そして、原爆が人に大きな影響を与え、苦しんでいる人がたくさんいること、家族を亡くしたことに苦しんでいる人がやまほどいることもしりました。

今は、当時の状況をこうした風を知ることができて、より深く考えることができます。

私は福岡に住んでいたことがあり、長崎の平和記念公園へ行ったことがあります。当時は「戦争」と「平和」について考えたことがなかったのですが、この機会にたくさんの方の知識を知り、これからの歴史勉強にいかせたいと思います。世界中が争いごとのない日が来ることを信じて祈りたいと思います。本日はお話をしてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

この前はお忙しいところ来てくださりありがとうございました。原子爆弾は自分にとっては「とても危険な物」というような認識で話を聞いた時はとてもおどろきました。くわしいことは何も知らなくて、お聞きした中で一番おどろいたことは原子爆弾がとても熱く太陽より熱いことを知り、とてもおどろいたことです。太陽にまで行ったことはもちろん無いですが、人がいっしょんで灰になると聞き、想像しましたが、とてもこわいと思いました。たぶん、もしかしたら自分が原子爆弾が来る日があるのかもしれない。しかしそのような事を考えるよりも他国とほど良い関係をたもち続けていくことが重要な事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、お話をありがとうございました。私は、話を聞くまで原爆は遠い昔のことという意識でした。教科書にもリアルなことは書かれていなくて、ただ情報として知っているのを見ていただけでしたから。でも、話を聞いてここまで遠いものではないという気がしました。私が印象に残っているのは、“色のない世界”という単語です。今私の周りのものには色があります。そしてそれを当たり前として見ている。だからこそ想像ができません。今も病気などで色が消える可能性もありますが、当たり前の世界から色が消えることはありえないと思いました。でも実際そのようなことがあったことに正直、おどろきました。また、衝撃波の速さが音速よりも100^{1/3}秒も早いというのは事実なのか？と思う程です。私の祖父も長崎で被爆していました。これを知ったのはつい最近だったのですが、...「話を聞きたかった」その後悔はあります。やはり教科書という事実を淡々と述べているものより感じとることが多々からです。しかし今回祖父からでなくても話を聞けました。そしてやはり音・主に人の声から聞くのは違うと感じました。今日感じたこの思いを上手く言葉にはできないけれど大事に置いておこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は1度広島に行き、原爆資料館などの原爆に関するものを見たことがありました。しかし小学校低学年だったので、くわしいことは覚えていませんがとても怖いと強く感じたことは記憶に残っています。今回、改めて原爆先生の授業をきいて、当時の悲惨な状況を聞いていると、言葉を失ってしまいました。

約5人に2人が1発の爆弾で亡くなったり、被爆による原爆症で今も苦しんでいる人がいるという事実には胸が痛みます。

太陽の表面温度より1000℃も高いなんて初めて聞いた時は、

とてもおどろきました。義三さんたちが広島に向かっている時

皮膚が焼けて、はがれた人々が自分たちに助けを求めていると

思うと、助けてあげたいという気持ちもあります。怖くて体が

動けなくなってしまうと思いました。死体を運び出したりしている時

死体の皮膚がはがれた顔が自分の顔の横にあると考えると、

ゾッとしてしまいました。元安川の水がいきなり沸騰してしまうほど

熱いのに、そんな中でも生き残ることができた人がいるのは、まさに

奇跡だなと思いました。

今回は、貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度は、大変貴重なお話をありがとうございました。
ございました。

原爆がどういうものであったかは、多少は
知っていましたが今回改めてお話を
きいて、その悲惨さや恐ろしさをよりいっそう
深く知る事ができたと思います。

しかし、今もまだ核を保有している国は
あります。

私は、「核」というものがこの世に存在し
続けて良いとは思えません。

日本は、唯一の被爆国です。

だから、日本にしかできないこともあり、
既にそれを実行している人がいます。

機会があれば、私もその活動に参加し
てみたいですし。

それと、最後の動画で、本当につらく思い
出したくもないような当事の事を話して
下さったよしぞうさんの話が心に残り
ました。 本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この度は、原爆のことについて、お話しして下さいありがとうございました。今から約78年前のことをくわしく聞くことができました。今日の特別授業を聞いて改めて戦争はやってはいけない行為だと強く感じました。

原爆は一気に十万人という尊い命をうばいます。

その中には、大やけどをして骨まで見えてしまっている人もいたろうです。私は、戦争をしかけた日本も悪いですが、原爆を落としたアメリカも責任があるのでは？と思いました。

原爆が原因で亡くなった人の中に、私の親せきがいたらと考えると、本当に悲しくなります。

アメリカも戦争を終わらせたいと思って、落としたかもしれませんが、話し合いで終わらせるべきだと思います。

その時代にいた人はアメリカなんてきらいだと思っていた人もいます。ですが、原爆が落ちて戦争が終わりました。もうこういうことがないようにしたいです。

広島に落とされて、約三日後に長崎で同じようなことが起こりました。これからも、原爆を落とすという行為をやめてほしいです。

先日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

本日は、特別授業をしていただきありがとうございます。
かとうございいます。

なぜよしろうが全員が21才(男)になつたら
軍隊に入らなければならぬのに、21才よりも4才若い17才で軍隊に入つたのか分かりませんでした。

よしろうがいたヒロシマの九日間はとても怖い体験だと思ひます。

候補になつた都市の中に小倉、横浜、新潟、京都があつたことを初めて知りました。ラジオジーンテというもので天気などをはかれてすごいなと思ひました。

爆発したまん中の所の熱さが100万と
ということにびっくりしました。太陽の表面
温度6000℃よりももっと熱いです。

原爆ドームの壳の名前が広島県
産業奨励館ということを知りました。また機会があつたらお話を
うかがひたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先日はお話を聞かせていただきありがとうございました。

原子爆弾のこわさを身をもって感じました。

原子爆弾とはただいかに高く高い爆弾だと思っていました。ですが、それだと皮ふがむけ下し理由がわからなかつたので、家で少し調べてみました。放射線が人体に有害な物質だとわかり、原爆先生のお話の真のこわさわかりました。

戦争が長引いてしまつたために、たくさんの方の命が失われてしまいました。広島や長崎の方々の大切な命がおせくなりになってしまつたこととてもかなしく思います。「7000歳の少年」とは原子爆弾が7000℃まで熱い爆弾であるんだなと思つた。ウクライナとロシアの戦争も1年かたつてしまつたが、ウクライナに爆弾を落とすとして国をほろぼすということは良くないということを感じました。原爆資料館に行つてみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重なお話をありがとうございました。私が先生に聞いた中で一番おどろいたのは、原子爆弾が7000℃もの熱さになることです。太陽でも6000℃なのにそれを1000℃上回る7000℃になると聞いてびっくりしました。もし、よしぞうが乗るトラックが、15分おくれでいなか、たら9名の命がなくなっていたと考えるととてもわいです。もう亡くなってしまいましたが、私のひいおじいさんも戦争を体馬食していて、あと1年で兵隊になる戸所で単身争が終わったようです。私かもし、76年前に生きていたら、多分、すぐに死んでいたと思います。昔の人々は、とても頭がよかったから、井戸なども作れたのだと思います。

聞いた話を家族とわかちあい、戦争の意味、つらさをみんなに伝えていき、もう二度と戦争という無意味なたたかいをしないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

本日はたくさんお話ししていただきありがとうございます。
私は今回のお話で前よりもっと深めることができました。
私は、ひらがながはがれてしまったり、きお口
から虫がでてしまっている人を見たことなど心に
残るお話がたくさんありました。私が
特に心に残ったことは、原爆くの温度のこと
です。周りの温度が太陽の温度をもこえる7000℃。
そして600mという高さなどののっている図を見て、とても
おどろきました。お話の題名を『7000℃の少年』
とおっしゃっていましたが9巻の説明で広島に投下
された原爆「リトルボーイ」とあるのに気づき、リトル
ボーイ＝小＝なまこ少年とつながっていきました。
しやげき波の速さが音速(340m/秒)よりもうめめる440 m/秒
ということにおどろきました。お父様のよしぞうさんは、
原爆の被害があったなか生き残り、こうして私たちが
お話を聞き深められたことを忘れずに、
次の世代の人たちにも、今日、学べたことをいかに、
教えられるようにしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はあまり原爆のことは知りませんでした。でも今回お話を聞いて少しくわしく知ることができてよかったです。でも、知れば知るほど原爆ということはすごくひどいことだと思いました。義三さんはとてもつらかったろうと思います。でも軍の命令だからといってやりつけられたことがすごいなと思いました。最後原爆記念館での義三さんが言った言葉が心に残りました。「きれいじゃなかった」と言葉です。本当に見た義三さんはすごいと思います。私だけ、たりこわくてにげてしまう気がします。その時の日本はくるっていたから、その過酷な命令におうじることもできたんだろうと思いました。今は平和になった日本ですが、いつ世界情勢がどうなってしまうかわかりません。なのでもニュースなどを見て、ちゃんと正しい判断をできるようにしていきたいです。先日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は、原爆はたくさんの命をうばったもう二度と世界で使われてはいけないう物なんだ”と思いました。原爆がおとされた時、原爆先生のお話を聞いているだけで、私はこわかったですが、実際におとされた時は、私たちには分からないほどのこわさがあったのだなと思いました。直径200mの原爆、外側でも太陽よりも熱い7000℃ おとされた時は大きな音で真空地帯に、その衝撃はものすごいものだったのだなと思いました。原爆により焼けてしまった遺体ので、去作業、原爆資料館の写真を見た時、とてもおそろしく感じましたが本当はもっとおそろしかつたということが心に残りました。

今回の授業を、ずっと覚えていようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

お話の中でお聞きした B29 の音、原爆が落とされた音に、私は全身鳥肌が立ちました。自分の心臓の音が聞こえるほどの恐怖が襲ってきます。あの日、広島にいた人はどんな気持ちでこの音を聞いていたのだろう。そう考えると、胸が強くしゅつけられます。また、体中の水分がなくなり消えてしまう人や肌が恐いことになってしまう人、人間とはとても思えない風貌になってしまう人。どこへ行っても人の温もりを感じられない悪夢をさまよっているような世界がこの現実にあっただなんて。信じたくないです。そんな目をそむけたくなる状況にも関わらず、一週間以上苦しみ耐え仕事を続けた義三さん。そして、被害に合われた方々の気持ちは、私には計り知れないものがあると思います。体だけでなく、心にも深い傷を残した原爆。「恐い」という一言では片づけられない事実を今回初めて目の当たりにしました。

なぜ原爆を落とさなくてはならなかったのか、なぜ戦争をしてはたのか。いくら責めても、事実を変えることはできません。

二度と同じことをくり返さないために、どうすればいいのか。私は春に長崎を訪れます。その時には今回のお話を思い出しながら、平和について考えたいです。

貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

二月十八日は教えてくださりありがとうございました。原爆は一瞬にして4万人もの命を奪った。これ以上使われてはいけな物です。

この授業で初めて知ったことは4こ程あります。一つ目は原爆投下都市の条件があったことです。私はまえからどうして東京でも京都でもない場所へ原爆が落ちたのか疑問に思っていました。爆弾は広い都市で空しくなくて平野であることが条件だそうです。

二つ目は原子爆弾の温度です。原爆の温度は100万度で表面でも7000度だそうです。太陽の温度です。6000度だなんて想像できません。

三つ目は原爆ドームのことです。原爆はもともと広島県産業奨励館という名前とは知りませんでした。原爆によってこんな大きな建物が一瞬にしてドーム型をした空どうりになってしまったのを想像すると心がいけます。

日本は原子爆弾を受けた唯一の国です。このことを世界に広げて戦争のない世界に一歩近づける



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お話をしてくださって本当にありがとうございました。

原爆先生のお話を聞かせてもらっているなかで、私が一番気になったのは、

死亡率が40%だということです。半数より少し少ないくらいの人々が、せいぜい

七つまで生きているなんて、何人とうにおそろしいし、アメリカの方の人間性をうたがってしまいます。

始まりは日本が真珠湾に奇襲をかけたのが悪いですが、わざわざ「原爆を開発

してまですることなのか、と、ずっと思っていました。お話の後半で、衝撃波の速さが

毎秒940mとおっしゃっていたのが、ずいぶんびっくりして、一番おどろいたのは、

爆発の温度が7000℃だということです。鉄がとけるのに1500℃なのに、何百倍の

あつさのものが空から急におちてくるとは、思いけませんよね。日本は平和主義にして

本当に良かったと思います。爆発の、エラゲイというもの、糸千七とは、ずいぶんずね。

私は一度、確か小学三年生の時に広島へ行って原爆ドームを見てきたことが

あるのですが、私はその時、原爆がおちる前も鉄骨だけのもので、思っていたので、

なんと、たいていやけていないじゃないか、と思っていました。ですが今思うと、ずいぶんずいぶん

大規模な爆発だったことがわかります。記念館（？）おたいたはかんの戸所にも

行ったのですが、マネキのおたいたはかんの戸所が、ずいぶんクロテスクで怖かったです。それを当時、

間近で見たり、そうやって生きた人々に、失礼がもしありませんか、私にどうやらな

まかたかと思っていた私にもいす。先生のお話を聞いて、たいていの事はわかりましたか、

本当にすべてを知ったわけではないので、戦争のひん寸や、平和の大切さを考え、未来に

伝えられたら嬉しいです。最後に、お話をしてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは原爆先生の話を聞いて改めて「戦争」や「平和」について考えるきっかけとなりました。わたしはこの前、「はだしのゲン」を読んだことがあります。一か月ほど「背筋がずつとゾクゾク」していました。夢に出てきそうでこわくて一回読むともう読めなくなっていました。原爆先生の話と合わせて考えると人間という生物はここまでひどいことができるのか、と思って鳥はだか立ちました。特に「原爆の表面温度が太陽を超えた」というところです。おそらく自然に出来た物で温度が一番高いのは太陽ではないかと思います。原爆は太陽を超えたと知って気が遠くなりました。今、ロシアとウクライナで戦争が起っています。ロシアは世界でも数少ない核保有国です。被爆国は日本だけで十分です。話を聞いただけのわたしもふるえてしまいます。プーチン大統領には日本の戦史を学習しなおしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は私達のために貴重なお話をして下さってありがとうございました。私達は社会で原爆のことを勉強するために資料集を読みました。先生から直接お話を聞き、資料を読むとより詳しく分かりましたが当事のことを思うと、とても怖くなりました。

さまざまな状祝の中から広島、小倉、長崎が原爆の投下都市の条件を満たしたそうです。逃げ切れず、たくさんのお切な命が失われたのは本当につらく悲しい気持ちでいっぱいです。私の母も昔修学旅行で原爆のお話を聞いたり原爆ドーム・資料館などを見学したそうです。原爆ドームを見た時は言葉を失ったそうです。改めて核戦争のおそろしさを感じたと母が話してくれました。平和を願い原爆で失った命を忘れないために私達も知っておかななくてはいけない事実だということを考えさせられました。そして今でも世界中のどこかで戦争や内戦が起きています。戦争から得るものは心の傷です。家族で先生からのお話を聞き、改めて今の日本の平和のありがたみを感じることができました。世界中が平和で争いごとのない日が来ることを信じて祈りたいと思います。

今日は本当に私達のために貴重なお話をして下さりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は貴重なお時間をありがとうございました。原爆については前から知っていましたが、実際に体験された方の口からお話し頂く事で当時の生々しい光景が伝わってきました。どれも胸が苦しくなるようなお話ばかりでこのような事は二度とあってはならないと改めて強く思いました。一番印象に残ったのは、最後の義三さんのビデオです。涙ぐみながら話されている義三さんを見て思わず私も泣いてしまいました。例え建物が元通りに戻っても心の傷は一生治らないのだと身に沁みて感じました。「こんなに綺麗じゃない」という言葉の通り、戦争には実際に経験しなければわからない事がたくさんあると思います。これから、戦争を経験した人がどんどん少なくなっていくなかで、私達には何ができるのだろう、と考えてみました。まずは戦争について知り深く考える事、そして今私達が平和に暮らせている事を当たり前だと思わず日々感謝して過ごす事が大切だと思います。これからも今回のお話を心にとめ幸せをかみしめながら毎日を送りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日は、貴重なお話をありがとうございました。
今まであまり原爆のお話を聞く機会がなかったので、想像していた以上の事実を知り、衝撃を受けました。前半のお話を聞いて、主人公の義三が若いときから働き、原爆が落ちる時にもすぐ側にいたことを知り、こんなに間近で原爆が落ち、その被爆者の救護もしたと思うと、思っていたよりも戦争が間近でおどろきました。そして、原爆の温度を聞いておどろきました。表面温度が大陽より1000℃も熱く、中心温度は、100万℃もあることを知り、考えたこともないような温度でした。他にも、衝撃波の速さが毎秒440mあり、音速より100m/秒速いと知り、ずっておどろきの連続でした。最後に、私が一番印象的だったのは、被爆者、死者の人数の多さです。広島に往んでいた人の5人に2人が亡くなったと聞いて、半分ほどの人が亡くなったことを知りました。私は、今回のお話を聞いて、本当に衝撃を受け、もう二度とこのようなできごとがあってはならないと改めて感じました。
本日は、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このたびは、とても貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。ございませぬ。これまで原爆とは「非日常で、戦争もあり体験することがないので」怖さを感じることはできませんでした。約七十年以上前の第二次世界大戦での死者も、数字ではわかっていりましたが、実際多いのかもわからずにいりました。そして、負傷者の重さです。負傷者といえは「死してはいませんが、けがをしている状態というイメージ」があります。でも、負傷者の中で皮がけ「ぬけおちるまで」焼きたた「ぬ」ている人もいて、人間の姿をい「な」かったという話で「一」気におどろきと、恐怖がおしよせてきました。

原爆ドームでの再現の人形は、あの姿でも足りず、もっと悲惨な姿だ「と」聞いて、尻もちをつき方になりました。戦争での原爆は、喜び人はいなし、苦しむ人しかい「な」いので今、行方ぬ「ら」れているウクライナとロシアの戦争も、もう一年がた「あ」えうです。人の苦しい思いや希望の願「い」も届かず、まだ「続」いています。私「た」でもできることは、やはり、毎「年」とい「か」思い「つ」くことが「あ」りますせん。

ウクライナで「今」も逃「げ」つ「つ」けて「い」る子どもや大人たちに、恵みと、祝福が「と」どくことを「あ」いのり「し」ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先日は、貴重なお話をしてくださり、
ありがとうございました。

私がお話しして下さった中で、びっくりした事が
二つあります。一つ目は、「リトルボーイ」が地上
上600mで爆原した時に一番中心が太
陽の6000℃よりも熱い100万℃という事にと
もびっくりしました。そして、アメリカ軍が目標と
していた所のほぼ近くまで、そして、今から70年
以上前の技術で落とす事ができる
なんてとてもすごいな、と思いました。

二つ目は、「リトルボーイ」を4km手前で投下した。
「エノケイ」の名前が、チベト隊長のお母さん
の前という事にびっくりしました。そして私は、日本も
戦争に対して熱心だ、たけれども、アメリカも
とても戦争に熱心だ、なんだな、と思いました。

私は今日のお話を聞いて、広島県の原爆ドーム
に行き、「戦争」という事を理解し、平和への道を
歩みたいと思いました。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は、お話をありがとうございました。

原爆先生のお話のしちは、とてもリアルで、
身を持って原爆のこわさを知りました。

原爆のこわさを知ると言っても、本当は、この
お話の何倍もおそろしく、こわく、さびしい
ものだと思います。

このお話を聞いて、「原爆ドーム」や「原爆
資料館」に行ってみようと思いました。

そして、原子爆弾は、「たまたまの強い火暴
弾」だと思っていたのだが、実際は、原子爆
弾から出る「放射線」や「原火具症」などのおそ
ろしい病気などが発症してしまふことを知ら
ました。

今回は、本当にありがとうございました。今回の
貴重な体験をみんなと生せん。そして、未来で戦
争が起きない、平和な世界にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の原爆先生の特別授業、当専の被爆地の様子などがよくわかり、とても勉強になりました。

原子爆弾の温度が太陽の表面温度より高い、ということや原爆ドームのモトの写真、衝撃波の速さなど今まであまり知らなかったことも知りました。特にそのときの広島市内の人口の40%の人たちが原爆でなくなってしまうということにとてもおどろきました。原爆投下候補に小倉や京都、新潟や横浜があったこともおどろきました。

7000の熱さ、というのは私にはとても想像できませんが、太陽の表面温度に近いものが人間の頭上600mほどの場所にあつたと考えると、すごく恐ろしいと思いました。

そして、原爆ドームが骨組みだけでも残っていたのがすごいなと感じました。

この授業を受けて、私は授業の内容を理解した上で原爆ドームや資料館を見に行きたいと思いました。今回の特別授業をでは今まで知らなかった話や、なんとなくしか知らなかった話など、たくさん勉強になる話しか聞けました。授業で学べたことをこれから活かしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日はおいそがしい中、原爆のことについて授業してくださり、ありがとうございます。私は去年の四月ごろに一度広島へ行き、原爆ドームを見ました。原爆平和記念資料館の中を見たときはとてもこわかったです。

しかし、先生の話を聞いているうちに実際はもっと残酷なものだと知ることができました。義三さんが日記に書きのこしたものを先生は本として出版しそれを読んでくださいました。聞いているだけでこわく写真をみるだけでつらくなりました。義三さんは実際にはもっともっこい思いをし、苦しい思いをしたのか完全に理解は難しいかもしれませんが、ほんのちひりはわかった気がします。

どんどん年が経つにつれて、実際原爆を経験した人は少なくなってきました。

私は本日先生の話してくださった内容だけでもいいので、少しは後世につたえられるようにいろんな工夫をしていけたらよいなと思っています。

池田先生、本日は本当にありがとうございます。池田先生が話してくださったことは、今後、一生おぼえないと思います。必ず後世に伝えときれないようにします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生、先日は貴重なお話
ありがとうございました。私は
二年の時広島へ、三年の時長崎へ
行、て、記念公園や、資料館に行、て
広島ではつるをお、て、お祈りしたり
しました。私は小さいころに沖縄の
ひめゆりの塔へ行き、そこで戦争
というおそろしいものをしり、関心
を持ち、広島と長崎へ行きました。
なのでもう一度広島と長崎と沖縄に
行、て、原爆や戦争のことを詳しく
知りたいと思い、今年、沖縄へ行きました。
再びひめゆりの塔へ行きました。か、か、そう。と
思うところもたくさんありました。来年などは広島
に行きたいなと思、ています。今回は原爆先生
のお話を聞くことができてよ、か、たです。原爆が
落ちる音はと、てもび、くりして、二度目がく、ると思、うと
び、く、び、くして、いました。先生が、義三さんの息子さんと知、て
おどろきました。今回はお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回は、お話をしてくださり、ありがとうございました。広島と長崎に落ちた原爆は、多くの方に被害を及ぼしたのだと、改めて実感しました。

当時広島 池田義三さんの気持ちになって授業に参加していると、体がゾーッとするような表現がたくさん使われており、自分がその場にいるような感じかしました。とても怖かったです。

しかしそれが過去の日本でおこったことだと考えると、信じられないほど、鳥はだかたちました。

「平和」とは何か、それは、世界にいる全員が今考えなくてはならないことです。自分も1人の人間として、いろいろな方向から「平和」というものを学んでいこうと思います。

そして今回、私が心に残った言葉は、広島記念資料館で義三さんが語った、「きれいすぎる」です。

実際に体験していると、形では表せないほど、苦しい思いをしている人がいたのだな、と思いました。

未来に向けて、これからも「平和」について学び、考え、1歩ずつ平和な世界へ近づけるように努めて過ごそうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は広島にも長崎にも一度も行
たことがありません。でも、私の
母方の祖父の父親が被爆して
亡くな。たと母から以前聞かさ
れたことがあります。それを聞
かされた時は、何かの物語のよ
うな、どこかふあふあとしたイメージ
でしかありませんでした。でも、今
回の特別授業で説明してくださ
た。「太陽の表面温度は六千度」の話
や、「会社を待っていた人がかけにしが
残らなかった話などを聞いて、そう
とはもう思えなくなりました。
私は最初「七千度の少年」の意味を
無理やり働かされた少年の末路だと思
っていました。でもその破壊力を聞
いた今はなぜかその「リトルボーイ
までも、原爆の被害者のように思え
てきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お話をしてくださり、ありがとうございますでした。

学校の授業では、原爆について詳しく聞いた事がなかったので、

初めて知った事が多かったです。

先生のお話の図や絵があり、とてもわかりやすかったです。

先生のしぐさだけで戦争の世界に自分が居る様な気がしました。

声を大きくしたり、小さくしたり、目時間をあけて話したりといろいろな方法で

その時の情景を想像することができました。

原爆、リトルボーイについてもお話しが多く、ゆっくりと話してくださり、

あらためて、原爆は怖い物だと思いました。リトルボーイは、312m

約4t、想像以上に大きかったです。リトルボーイを築いた、ENOLAGAYは、

お母さんの名前だと知り、おどろきました。戦争は沢山の人が亡くなっているのに、

なお母さんの名前にしたのが気になりました。原爆は太陽より熱く、大

きい、物が落ちてくると考えるととても怖くなりました。5人に2人が亡く

なった、とてもこわいです。

私には、7才の時に終戦を経験したおばあちゃんがあります。おばあちゃん

に戦争について、聞く事がありました。『怖いなあ〜』といっていました。

しかし、今回のお話を聞いて、『とても怖い、二度とやるとはいけません』と思い

ました。今私達が何もなく暮らしている事に感謝をしなくてはならない

と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2月18日、土曜日は、光臨にわざわざお越しいただき、ありがとうございます。
そして、貴重なお話しもしてくださり、ありがとうございます。
私は最初、「7000℃の少年」という題名を見て、「あ、広島に原爆が投下された時、近くに少年がいて、その少年が、今回話していただく被爆者の方のこと」だと思っていました。しかし、原爆先生が「リトル・ボーイ」という原子爆弾は、地上から600mの所で爆発して、表面温度が7000℃になった」と話されていて、7000℃の少年とは、40もある原子爆弾のことだということ分かりました。
私は、今回の原爆先生のお話しで初めて知ったことがたくさんありました。原子爆弾投下都市の条件のことや、原爆を落とす都市に、京都が一番おされていたことや、原爆ドームはもともと「広島県産業奨励館」だったということなどです。
中で最も驚いたことは、原子爆弾が爆発した時のことです。原子爆弾自体は、中心部の温度が100万℃にまで昇り、表面温度を7000℃と、太陽の表面温度より高かったということか、信じられませんでした。あまりにも現実離れしているし、たまたま600m先の地面の温度を3000℃で、原子爆弾は、本当に凄くて、本当にもう二度と作ってはいけないものなんだと、改めて思いました。
今回は、本当に貴重なお話しをありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、原爆の授業をしていただき
ありがとうございました。残酷なお話
で、聞いていて辛かったです。平和に
ついて考えるにあたって、大事な出来事
だと思いました。特に印象に残った
お話は、地上の温度のお話です。地上が
3000℃になるなんて、どんな熱+なの
か想像もつきません。そして、川が蒸発してしまっ
たことにはとてもおどろきました。太陽が地上
600mに迫ってきたら、じれっただけ熱いのが、
そこで少しイメージをすることができた
と思います。また、原爆による死亡率が
高いことにこわいと思いました。広島市
の人口のほとんどが被爆したと聞き、
長崎ではどうだったのかが気になりました。
今回のお話を聞き私は、もう戦争を
起こしてはいけな... と思いました。何の罪も
ない人が理不尽に殺されてしまうからです。
このことをおと忘れられないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

げんしばくだんはこわいものだとあらためて思いました。そして、せんそうもおそろしいものだと思われました。

大きな音にびっくりしました。こんな音を毎日のようにきいているのはつらく、きいていた人たちがかわいそうでした。

お話をきいているだけでおそろしくな、てしまい、そのばにいた人たちはもっとこわい思いをしていたのだな、と思いました。

今回のお話を通して、せんそうのおそろしさを痛感させられました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、大切なお話をありがとうございました。

前半で印象に残っているのは、トラックのお話です。

手をっかんだら皮膚がずる、と落ちた、という表現は生々しくて改めて戦争、原子爆弾は怖いなと思いました。

被爆者が兵隊さんに、「兵隊さん、助けて」と言われ助けようとしても助けられないという現実がとても悲しかったです。私は原子爆弾について、あまり知らなかったので全てにびっくりしました。

アメリカの爆撃機 B29 の愛称が「エラ・ゲイ」で「エラ・ゲイ」で落とされた原子爆弾の名前が「リトルボーイ」という名前だ、という事にもびっくりしました。戦争は尊い命が失われてしまったため、あってはいけないなと原爆先生の話を聞いて改めて思いました。

戦争は惨状で目をそむけたくなりますが、向きあって過去を知り、そのようなあやまちをくり返さないように次の世代につないていく事の大切さを知りました。私達も次の世代につないでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで太平洋戦争が起こったという
ことは知っていましたが、くわしいことは
知りませんでした。しかし、今回原爆先生
の特別授業を受講したことで、戦争の
ひさんさや残酷さがよく分かりました。
思った以上におそろしかったです。
原爆先生はただ戦争について語る
だけではなく、図や資料もセットで
お話を読んでくれたので私も
戦争のその場にいるような気分
になりました。人間のみにくい
心のせいで何の罪もない国民の
大切な命がうばわれるのは本当に
あつはならないことだと思いました。
未来に生きる私たちは
今回の特別授業で学んだこの
過ちを胸に深く刻みこれから先
も平和な世界になるように努力
しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、貴重なお話をありがとうございました。今まで私は、戦争は危なくてやっ
はいけないこと、というのは分かっていました。しかし、具体的なことはなにも知らず、と
てもふ、わふ、わとした、はっきししない感じ
でした。けれど、今日のお話を聞いている
うちにまるで戦時中の光景が目の前にう
かびあがってくるようでした。特にお話の
後のビデオでは、当時兵士だった方とそのお
子さんが、広島記念館に行った時のお話
が収録されていました。そこで原爆をあびて、
はたが焼けただれてしまった人の再現像
のようなものを見た元兵士の方は「きれいすぎる。」
とぼつりつつつぶやいたそうです。たった一言
ですが、この一言でどれほど戦争がひさん
だったが、どれほどしてはいけないのか。そ
の全てが私の中に押し寄せてきました。
このような悲劇をくり返さないためにも、私たちが
後世に伝えていくのが、大切なのかな、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

今回はわざわざ学校にいらして、特別授業をしてくださってありがとうございました。原爆先生のお話を聞いて改めて原爆の悲惨さを感じたと同時に、戦争をこれ以上したくない、してほしくないと思ってきました。

先生の特別授業で一番心に残ったのは轟三さんの「こんなに美しい物ではない」という言葉です。原爆投下のすぐ後の様子を想像すると、背すじがぞわぞわとします。

今、ロシアのウクライナ侵襲がまた続いています。ロシアは日本にもせめ入るかも知れないので、ヨーロッパの遠いところで行われている、自分と無関係な戦争とは思わず、何か自分にできることを探していきたいと思います。本日は本当に貴重な時間をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、今回は広島に原爆が落ちた時のことを
お話ししてくださってありがとうございます。

今まで原爆は「昔日本に落とされて大変だった
こと」という理解が頭にありまじんでした。

しかし今回の話を聞いてその理解だけでは絶対にためたご思いました。原爆先生が
話してくださった内容は聞いただけでも恐怖
や悲しみを感しました。また、たとえ戦争中で
あったとしても人をただ戦うだけの機械の
ように見て原爆を落としたアメリカの首の偉い
人たちに怒りを感じました。今ウクライナと
ロシアの戦争でロシア側が原爆よりも強い
「核」を使用を提案しています。私は人間
が犯してしまつた悪い出来事の一つに原爆の
使用や生産が入っていると思います。

そのためロシアだけでなく世界から核や原爆銃
などの武器を無くす必要があると思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は、貴重なお話をしてくださり、ありがとうございました。原爆のおそろしさや、ひさんさはだで感じ、教室にもどっても、おそろしさやひさんさでふるえが止まりませんでした。原爆を投下するときに、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都などの都市が候補になっていたことがわかりました。その横浜、新潟、京都の中で、京都が一番強く押されていたのに、京都に原爆を投下しなかったという理由を知って、とてもおどろきました。今回は、原爆のひさんさをとても感じ、改めて原爆というのはおそろしいものだ、と感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆について、お話しして下さい
ありがとうございました。

私はお話を聞く前は広島に原爆が
おとされてからたくさんの人に被害が出て
今もまだ後遺症が残っている人も居る。

という事ぐらいしか知りませんでした。

けれども、お話を聞いて、私がかつ知らなかった
事や物をたくさん知る事ができました。

どうやってきのこ雲はなるのか、原爆が
広島に落ちた時の温度がおどろきました。

原爆が落ちた音がかつとても大きい事と

原爆はどれぐらい大きかったか
とても分かりやすく、すぐに想像する
事ができました。

今回のお話は、私がかつ原爆で苦し
んでいる方々をも、と想えるようになった
お話でした。

これから、原爆が減っていく世の中
になると思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は原爆先生の授業を聞いて、原爆の見方が変わりました。私は今まで原爆は大変で、放射線や、爆発するくらいしか知らなかったのので、今日聞いた、手を持って引き上げようとしたら、うでのひふがズルっとはがれ落ちてしまったという事や、一しゃんで灰のようになり、あとがたもなく消えてしまうという事が、現実であったのだなと思うと、自分も同じ様になっ、ていたかもしれ、ないと言う思いと、原爆や戦争は、終わ、ても後の症がそのころの記おくにながまされる人達がいるという事を改めて実感し、戦争は起こしてはいけません、と思いました。今のウクライナでの戦争でも、苦しんでいる人がたくさんいるとニュースなどで報道をされて知り、私たちがする募金で少しでも医療を受けられるといいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、広島^の原爆^について
 教えてくれて、ありがとう
 ございました。
 原爆と経験していきながら
 資料とただ読み上げるだけでは、
 「原爆」という物の恐ろしさか、
 余り感じられなかつたのですか、
 今回のお話は、実際に経験した人が、
 思ってた被爆者の容姿に、
 驚き、悲しみ、痛々しく、
 恐ろしい気持ちになりました、
 長崎の原爆のうわさで、「緊張」
 という言葉のさらには上の感情が
 あり、いっままでたっても原爆が
 落とされないうまま、今か今かと
 待つのは、とても怖くて、恐ろし
 く、実際に経験していきながら私も
 緊張したのであるから、実際の人の
 の気持ちか胸に痛かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争はとてもしけないこと
だとしが分かっていませんでしたが、今回
の授業で、広島^の原爆のことさ
よく理解できたと思います。
やはり、展示されているものよりも、
実際にその場でいて、その被爆者
の人たちを見た光景はとてもし
ても似つかないと思う。でも、
それから目をそらすずにきちんと
受けとめるということができ
るのはとてもしいにことだと思いま
す。飛行機に自分のお母さんの名
前を付ける優しさのようなものが
あるならば、できれば"落とさない"
でほしかった。私はこの授業で平和
について再び考えることができ
たと思います。今回の授業をきちん
と心に留めていきたいと思いま
す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、戦争・原爆について話をしてくださり、ありがとうございます。原爆については、社会の授業で教えてもらっただけで、大変だったんだろうなとは思っていませんでした。ですが、原爆先生の話を聞き、今も後遺症が残っている方がいること。そして、死亡率・被害率がとても高いことにおどろきました。今私がたまたま21世紀に生まれることができたけど、もし20世紀広島・長崎に生まれて、そこで暮らしていたら被害を受けていた。そう思うと、今の日本に生まれて良かったなと思います。今、毎日友達や親、先生と楽しく笑って過ごすことが出来るのが嬉しいです。日本にも太平洋戦争などの戦争があったけど、ここまで立ち直ってこれています。今もウクライナなど様々な国で戦争がおきています。多くの方が幸せと思える世界を実現したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日は貴重なお話、ありがとうございました。
改めて、平和の大切さを学びました。
広島原爆で多くの方々が亡くなり、多くの
人たちがなみだを流して、当時のことを
お話していただくだけで、恐ろしくなりました。
戦争はもう二度としてはだめだ。今日お話し
していただいたことを心にとめ、私も家族に
伝えてゆきたいなと思いました。私の曾おじい
ちゃんも戦争に行っていました。その曾おじい
ちゃんのことも考えながら原爆のいたいたし
さ、もし自分が当時その時にいたら、立っている
こともできないと思いました。そのくらい、それ
以上、当時の方々には想像を絶するこう景を
目にしたとお話をうかがいながら思っていました。
これからを生きてゆく私たちは、この
戦争の恐しさを忘れず、それだけでなく、
それを伝えることを大事にしてゆきたいと
思いました。本日のことを通して学び、
成長をしていきたいと思いをします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は私たちのために貴重なお話をしてくださりありがとうございます。

衝撃波が毎秒440mで音速より速いことを知ってとてもおどろきました。原子爆弾が落とされて、にげようとしてもにげ切れないなと思い本当になすべがないなと実感してとてもこわくなりました。日本はなぜほとんど勝ち目がない戦争をふっかけたのか、平和が一番大切ということを深く痛感して必要のない戦争がなくなるといいです。今は原子爆弾よりせいぜい能が高い爆弾があるといいます。原子爆弾だけでもとてもいい力があって死亡率40%。なのにそれ以上の力があると思うとゾッとします。今、ロシアとウクライナによる戦争が続いていますが、早くウクライナに平和がおとずれるようお願いしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

とても貴重なお話ありがとうございました。原爆というものの重さは分かっていましたが実際に被害を受けた、人の話を聞いたのは初めてでした。とても表現力の高さにおどろきました。実際に受けたことのない私達でもどれだけ悲惨なものか、どれだけの人が不幸せになってしまっただけが分かりました。原爆先生が最初に言われた7000人の少年、最初は原爆を受けた少年のことかと思っていました。先生の話を聞いてくうちに原子爆弾のことなんだと分かりました。広島に落とされたリトルボーイの少年ということも分かりました。原爆を落とされた苦しみは分かりませんが聞いた私達も後に引きついて、絶対に落とさないように教えて行きたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「こんなにも美しい物ではなリ。」池田義三氏が原爆資料館で
 たて一言発した言葉が、とても深く感じ、原爆先生の迫力のある
 説明が、まるで本当にその場にいた事があるような感覚がして、
 「こんなにも生かしたい」という力のこもった表現が原爆のおそろけ
 を想像に思わず身震いをしてしまいました。

そして、その落とされた「リトルボーイ」、なぜ「小さな子」という
 意味が込められたのか、謎の多く、とても考えさせられ
 二の語は、何百年経ても忘れてはいけなリ物だかと思ひ、いつまでも
 今回話してくださった事を、いつか他の方にも教えられるようになら
 うと努力したいと思ひます。今、アメリカと日本は良好な関係ですが、各
 国ではけい戦争がくり広げられていま、そんな国々にも、いつか
 また原子爆弾が落ちてくるのではないかと思ひ、本当に心苦しい登
 持にたります。私はそんな、危険で無意味な差別的競争を、
 も、と他の事に使うべきではなかと思ひます。それが實際には
 出来がてな事が多。原爆先生の授業を受けると本当に
 良かったと思ひます。改めて大切な事に気づく事ができた気がします。
 この一生体験のできにを深く心にためて、できる事はなでもしてま
 うと思ひます。今回、私たちに原爆についてを教へて頂き、本当に
 ありがたござりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生のお話を聞いて改めて、戦争がどれほど恐い事かを知りました。先生のお話の中で印象に残った事は、原爆を被った人の状態です。聞いて想像するだけでもこわいのをこれを実際に見た人体験した人は、本当にこわくて苦しか、たんだなと思いとて悲しく思います。

戦争が原爆を落とす行為は、絶対にあってはいけな事だと思えます。今、ロシアとウクライナが戦争をしていてもうすぐで一年が経てしまいます。

多くの罪のない人が苦しんでいます。核兵器が使われないかとても不安です。太平洋戦争から、月日が過ぎていきますが、今日、うかがったお話を心に刻み、新しい代へ受けついでいきたいです。そしていづれか世界から戦争というものがなくなる日か一日でも早く来る事を祈っています。

今日、このような体験をすることが出来本当に、よかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は私たちの大切な授業をしてくださり
本当にありがとうございます。

原子爆弾の恐ろしさを耳で知ることができま
した。義三さんと義三のお父さんが一緒に原爆資
料館に行った時に、被爆者の人形を見た時に、
「美しくなる。」と言っていて、人形の女性は皮ふが
垂れ落ちていて、美しい状態では無いのに、

美しい、と言っていたので本物の被爆者か、と
もどかしい状態であることが分かりました。怖かっ
た。被爆者の人達は、人の形をした何かで、何
も無い、と言っている。おどろきました。今回、原子爆弾
のお話をくわしく、また、しっかりと90分間聞くこと
により、今まで以上に原子爆弾の恐ろしさを知ることができ
ました。本当にありがとうございます。「022の9日間」を買っ
て読んでみようかな、と思います。そして、原子爆弾投下候補市
に、京都・新潟・横浜があかており、京都が一番推されていたこと
おどろきました。太陽よりもあつく、また、長さは約3m、重さは4t
のものが降ってきたと思うととても怖いのです。今後のこの
世界に平和がおとがれたらうれしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日 は 原爆 について 貴重なお話をしてくだ
 さり あり かつ どう ござい ました。私は 実際 その 時代
 に 行って 戦争 が どの ように 行われて いた のか と 生で
 見る こと は でき ませ せん が、先生 の お話 を 聞いて
 戦争 の 辛さ 苦しさ を 知り ました。想像 でき ない ほど 広島 や
 長崎 が いっしょん に して 焼け 野原 に なり 多く の 人々 の
 命 が 原子 爆弾 に より 落と さ れ、家族 や 友達、身 近 な 人 が
 いなくな っ て しま った と 考 え る と と っ て も おそ ろ し い で す。
 な が アメリ カ は 日本 に 爆弾 を 落と した のか、なぜ
 多く の 人々 が せ くな る のを おか っ て いて 落と した のか
 日本 に 原子 爆弾 を 落と すと 考 え た 人 を 私 は 許 す こと が
 でき ませ せん。みんな 幸 せ に 暮 ら した っ た だけ な の に ある 日
 いっしょん で こわ さ れ て しま った と 考 え、戦争 の おそ ろ し さ を
 あ ら た め て 実 感 しま した。今 で も ロシア と ウクライナ が 戦争 を
 し て い ま す が は や く 戦争 が 終 わ り 別 の 国 に ひ な ん し て い る
 ウクライナ の 人々 が 一 日 で も 早 く 家 に リ 帰 れ る よう 願 い た い で す。
 先生 の 話 を 聞いて 戦争 を 二 度 と 起 こ し て は い け ない と
 あ ら た め て 思 い ました。貴重 な お話 を あり かつ どう ござい ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、九十分間にわたるおはなしをしてくださ
りいただき、本当にありがとうございました。

もともと私は原爆が落とされたのは、すごく昔のこ
とだと思っていたのですが、先生のおはなしを聞き、
考えてみると原爆が落とされたのは、意外と最近、
ということがわかりました。

おどろいたのは、おしろうさんが暴風で気絶して
目が覚めた時に、自律神経で練習していた体操
をとっていたこと、たくさん練習していたこ
とがわかりました。

原子爆弾を落とす場所にも条件があることを
知りました。①直径5kmを超える ②平野である
こと ③空襲がなかったという三つの条件があり、その
候補にあった横浜に原爆が落ちたと
考えてみると今の私の生活にもえいさよう
していらると思われました。

私は原爆先生のおはなしを聞き、もう
絶対に戦争がおこってほしくないと思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いてとても悲しくなりました。今まではあまり知らなかった原子爆弾の強さを改めて知ることができました。そして、ただ怖かただけではなく、なぜ広島と長崎に落とされたかを知りました。かげがなく、3000℃もの熱線によって亡くなってしまった方々の様な思いをしていたかを想像すると震えが止まりません。そして、生き延びても原爆症になってしまうのは、悲しいです。また、よしろうさんのお父さんが、資料館を訪れた時に「きれいすぎる」と言った事で原爆を受けた人は、どんな姿だったのかを私は想像をすることができません。おそらく、それほど人が目に映せないほどの姿だったのだと思います。よしろうさんは、長く苦しい9日間を過ごしたと思います。私は正直、戦争の時に生きていなくてよかったと思います。しかし、私達にはこの事実を受け止めて次世代に伝え、もう二度と同じ事をくり返さない事が重要だと思います。この度は、話をし下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/21

先日は、特別授業を実施して下さい、ありがとうございます。

原爆先生の「生」の体験談だったので、聞いていくにつれて恐怖が増していき、「私は戦争や原子爆弾を甘く見ていたのかも知れないな」と思いました。

ほとんど奇跡で義三さんが助かったのは、戦争の「危険さ」のようなものを後世に伝えるためだったのでは、と思います。

今、ロシアがウクライナに侵攻していて、みんなが危機感を持っている理由が分かるような気がします。もし、ロシアがウクライナに原爆を使ったら。もし、ロシアの撃ったミサイルがウクライナの原子力発電所に当たって放射能がもれてしまったら。そんなことはあってはいけません。

大人になっても、この授業は忘れたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、貴重なお話をしてくださってありがとうございました。原爆ドームなどは知っていましたが、細かい事は知らなかった。なので、新しい知識を増やす事ができたので、良い機会でした。原爆がなぜ広島県と長崎県に落とされたのか気になっていた。原子爆弾投下都市の条件のお話を聞く事ができてうれしかったです。B29が47の重さを運ぶことができたのはすごいな。と思いました。原子爆弾を投下した人は亡くなったのかと思っていましたが、瀬戸内海の方へとにげて行き、無事帰っていったというお話を聞いて、おどろきました。原爆の表面温度が太陽よりも熱いと知って、人間の手で、こんなに威力の強いものが作られてしまうなんて、すごく怖くなりました。死亡率40%、原爆症に苦しむ方々、本当に原爆は怖いものだと改めて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆についてよく知りませんでしたが、今回のお話を聞いて原爆の被災が感じることで、きました。しかし、原爆資料館の被災者の人形のように、本当の気持ちがあるのはその土場にいた人だと思いました。今もなお原爆症に苦しんでいる方が被災者のことを思っ過ぎていきたいと思います。私が今回のお話をうかがって一番おどろいたことは、京都が1番おさねいたということです。京都には人間にとって大切な文化があるという理由で、候補から外されたということを知り、どこの土場所にも人間にとって大切なものがあり、何よりも大切な命があるので、広島や長崎だけでなく世界のどこにも原爆を絶対許す下してはいけないと思いました。今回のお話をしっかりと心にとめておきます。私達のためにお話ししてくれた、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお話をありがとうございました。今回、お話をうかがって戦争、原爆の悲惨さを改めて知ることができました。

1945年、8月6日に広島に原爆が投下された時、いっしょにしてたくさんの方が亡くなりましたが、その人たちにはひとりひとり家族がいて、友達がいて、命があって、それぞれの人生があったと思うと涙がとまりませんでした。

私の曾祖母のお兄さんも義三さんと同じように原爆投下直後の広島に入り被爆し、亡くなったそうです。曾祖母がお見舞いに行った時には、起きあがったり、食べ物を食べることもできないじょうたいで、その後亡くなったと曾祖母から聞きました。

世界のたくさんの国が今まで戦争をしてきましたが、原爆をおとされたのは日本だけです。日本人として、これからも原爆の悲惨さを世界にうつたえつづけていかなければならないのだと思いました。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は原爆について貴重なお話を聞けてたいへん
光栄に思っています。私の祖母が終戦した年
は、ちょうど、私と同じくらいの年だったようで、
よく戦争の言合は聞いていたのですが、原
爆については人並み程度にしか知らな
かったので、新しい観点から戦争に
ついて見ることができました。

私はそもそもなぜアメリカは核兵器

を使わなければならなかったのか

あまり理解できません。核兵器を作
るまで段階で、核兵器のおそろしさが
わからなかったのか。それともそれほど
までに日本が怖かったのか。どちら
にせよこの一件で核兵器のおそろ
しさを世界中が知ってくれたのによ
う、少しずつでも核兵器が減って
くれたならいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、戦争の被害はよく聞いていましたが、
原子爆弾については余り知りませんでした。
原爆の被害を実際に見た、義三さんの体験を
聞いて、一番に思ったことは、原爆の現場へ行って、
被爆者たちに何もしてあげることができないという
感情が、余りにも悲しいということです。
私であれば、人とは思えぬ見た目に、言葉にできない
感情が芽生え、助けるどころか、逃げていると
思います。私にと、ては、それ程恐ろしいものです。
最後のビデオで泣いている友達もいました。
大勢の人が傷付き、血を流し合い、悲しむ。
戦争というものは、終わっても誰かを傷付ける
ものだ」と改めて思いました。
この度は、お話をしてくださり、ありがとうございました。
原爆を目の当たりにした義三さん。その方の
貴重な体験を聞くことができ、とても光栄です。
これからも戦争・原爆の悲しみを忘れず、
毎日を大切に過ごしていきます。
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回はおいそがしい中、貴重な授業をして下さり本当にありがとうございます。私は原爆が広島と長崎に落とされたというのは知っていたのですが、くわしくは全くわかりませんでした。原爆が落ちた時、地面が3000℃に達したと聞いてすごくおどろきました。そして川が干涸び、しゅんぷく、とうとうとひこんでしまった人たちはゆでダマ状態になります。人間の死臭は異常なものだと思います。それに絶えずはながなからた九日間はず地獄だったとおっしゃっていました。全身にやけどをお、人々はすごく苦しくても、誰にも助けを求めず、ひたすら「死」を待つしかありませんでした。この事は絶対に忘れたいいけないことなので他の人たちにも伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本当に、原爆先生の話が実際に自分で聞いたのがうれいす。主人公は徴兵される年齢の21才より4才も若い、義三。義三の感情を生き生きと話して下さいありがとうございます。積まれたドラム缶が義三さん達を救った事を聞きびっくりしました。私が特に心に残った事は、まず1つ目は、原子爆弾投下都市の話です。なやなかアメリカは、原子爆弾を落とすという最終的な手段を使いつつも考えているのだと当時の日本にとって、敵ながら感心してしまいました。天候によって落とす場所が変わり、3ヶ所全てで天候が悪い場合は、原子爆弾の投下を断念していたという事を聞き、天候が悪かったら、原爆なんか落とされなかったのに、と残念に思いました。しかし、原爆が落とされたからこそ、今を生きる私たち日本人は平和を手に入れる事ができたのだと思います。アメリカに感謝をするわけではありません。でも、当時の日本人達の苦しみがあったからこそ私達は戦禍にまきまされる事もなく暮らしている。私達が努力を払い、苦しみを味わったりしたわけではない。そういった辛酸を味わわずに平和に暮らし、しかもそれを当然だと思っている。そんな自分が申し訳ない、取すういとお話を聞いて感じました。二つ目はタイトルについてです。『7000℃の少年』。7000℃は太陽の表面温度よりも高い。でも原子爆弾はそんな高温で落とされた。灼熱地獄に会った方を想像すると胸が痛みます。皮膚が焼け焦げてしまて苦痛の末に亡くなった方も、一瞬のうちに何かを感じる間もなく消えてしまった方も、本当にそんな目に遭われた方が

同じ日本人なのにいる。そう考えると胸が一杯になります。日本は世界で唯一の被爆国でありながらアメリカの核の傘に頼っている。こんなおかしい現状を何とかしたい、そう感じました。本当にタイトルからすら、悲惨さが伝わってきます。このような出来事が世界でまた起こるうとしています。私は「いい」と感じました。武器で同じ人を傷つけるなんて21世紀ではありませぬ。インターネットなどの仮想世界をこの場に使えなげらうか？



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、おそろかしい中、大変貴重なお話をありがとうございました。原子爆弾のおそろしさやひさんさが身に染みるように伝わり、温房が交いた部屋でも震えがとまりませんでした。また、原爆で生死の間にいた人々の様子を先生が語っているときは、怖くて怖くて、耳をふさぎたくなるのを必死におさえるほどでした。心に残ったのは、被災された人々を人形で再現したのを見て「きれいすぎる」と言ったところです。人形もひどい姿なのに、それでもきれいなので、どんな姿だったのか想像もつきません。戦争に関係のない人々が、地ごとよりもひどく、苦しみながら死んでしまったことは、私の心をつき差し、悲しみでいっぱいです。改めて、戦争のひどさを知りました。各国の争いの被害を直接受けるのは、天皇でも内閣系総理大臣でもなく、国民です。その死は、痛みと苦しみを背負いながら襲ってきます。また、原爆が爆発してできた球体は、中心が10000℃、周りが7000℃、と太陽の表面、6000℃よりも高く、それが、すぐ上にある、という状況が、この世のものとはとても考えられません。太陽がすぐそこにあると思えば、何となく熱の力かわかります。二度とこんなことが起こらないように努めていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についてくわしくお話していただき、ありがとうございました。私は元々広島と長崎に原子爆弾が落とされた事は知っていましたが、今回お話していただき、たことで、いかに原爆というものがおそろしいものなのかが改めて実感しました。今回のお話で一番印象に残っていることは、「ヒロシマの9日間」というお話の中の、「人間の姿ではない」という部分です。この言葉からたくさんイメージがわいて、とても胸が苦しくなりました。そして助けようと手を引こうとしてもすべて助けられず、ただ立って見ていることしかできなかつたという所もとてもかわいそうな気持ちでいっぱいになりました。先生の感情のこもった話し方と表現力の高いお話で、原爆についてたくさん知ることができました。日本は唯一原子爆弾が投下された国で、先生がお話していただいた貴重なお話を聞くことができたことはこれからもう、と忘れることはありません。記憶の宝箱にして、いつでも思い返すことができるような大切な思い出となりました。もう聞くことは出来ないうえにも貴重なお話を、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆先生の授業を受けて戦争は本当にしてはいけない事なんだなとあらためて思いました。そして、原爆はどれくらい強いのか、どれだけ悲しい物なのかとてもよくわかりました。多くの方が命を落としてからではもうおそいです。原爆を二発も落とされてからだと負けをみとめた日本人もおかしいと思います。かこの事を言ってもどうにもならないですが、もう二度とこんな事にならないように、戦争だけのために多くの命がきせいになるなんて事がないように、私のできる事をしたいと思っています。なんの役にも立たないかもしれないけれど少しでも戦争をなくしたいです。今回は貴重なお時間でお話ししていただき感謝でいっぱいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、貴重な原爆の話をしていただき、ありがとうございました。京都が一番被害にあったという事を初めて知りました。リトルボーイの中が100万度、外側が7000度で太陽が6000度で、太陽よりも温度が高く、どのくらい熱いのか想像もできなかったです。原爆で熱線、衝撃波、放射線が出る話を一つ一つ丁寧に説明していただき、ありがとうございました。ずっと私は原爆の時に起きている「原爆雲」はどうやってできるのか気になっていたので、真空地帯で真空に上昇気流になり、できるということを知れどとても勉強になりました。広島の人々が35万人で被爆者が24万人、死者数が14万人で5人に2人が亡くなるということを知るともおどろきました。原子爆弾を投下するのが今までに空襲がなく、平野であり、5kmをこえる条件で、一回けがをした人が、助けに来た人達が亡くならなくて良かったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生、今日は本当にありがとうございました。原爆先生のお話を聞いて、戦争や原子爆だんってとても恐ろしいものだなと感じました。原子爆だんの温度が7000℃で太陽の表面の温度よりも1000℃以上温く、人々の体はヤけどだらけになってしまったことに、しあげきを受けました。

私は、人の体についての話になった時に号泣しました。なぜなら、人々の体の皮ふがぼろとおちるというのを聞いてこわくな、たからです。皮ふがおちそうになっている人々の歩き方もこわか、たです。

広島にある平和記念館の写真を見た時、人の体からなにかかたれさか、ていて、当時の人はどんな気持ちで助けを待っていたのだろうと不思議に思いました。きっと、必死に助けを待っていたのではないかと私はその時思いました。もし、私がその人の立場になっていたら、どうなっていたのだろうと考えるととてもこわくなります。

また、17歳で入隊した義ぞうさんのお話は本当に貴重だなと心から思いました。義ぞうさんはたくさんの人を運んで、大変な思いをしていたのではないかと思いました。義ぞうさんが言ってくれた言葉は私たちのこれからの人生にも深く関係すると思います。なので、私たちは今日、世界を平和にする第一歩を学ぶことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は貴重なお話をありがとうございます。
私は元々原爆について大まかな事
しか知らずに知っていた気になっていた自
分が先生のお話を聞いた後、恥かしくなり
ました。元安川が原爆の熱で水が蒸発し
たと聞いた時はあらためて原爆の悲惨さを実
感しました。先生の話のしかたがものすごく現
実的で涙をこらえるのが精一杯でした。音速より
も速さが速く、中心地で座っている人が一しゅん
で水になったという話がものすごく怖かったで
す。そもそもなぜ戦争が起きてしまったのかにつ
いて少し自分で考えてみました！“他人の価値観
を自分の中で認める事ができない”からだと
思います。人とは本当に未熟で...このような悲
惨なできごとが二度と起こらないように色々な
知識を身につけるため頑張り、祈りたいと思
います。原爆先生のように過去の事を今の時代
に生かして、頑張っていこうと思います。本当に
ありがとうございました！！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先日は、お話し下さり、ありがとうございました。

私は、最初を「まじわくないだろう」と思っていたのですが、その予想とは裏腹に、ものすごくこわい話でした。

原爆が投下された時の音を先生が再現されていて、すごく大きな音でしたが、実際には言葉では言い現せないのだろうと思います。私は、一番前で聞いていたのですが、とてもおこえ、思わず泣いてしまいました。原爆の直径が200m、中心温度が100万℃、外の温度は7000℃という

のが、とても信じられませんでした。7000℃というのが太陽の表面温度よりも高いため、目の前にいた人が反になったというのかとてもおどろきました。そして、とてもこわいです。それに、もう二つこわいことがありました。一つ目は衝撃波の速さが400m/秒

だということ。二つ目はエラ・ゲイというのか千ベトナム大佐のお母さんの名前だということ。どうして原爆に自分の母親の名前を付けるのかとても不思議です。自分のお母さんの名前を付けたものが、広島で何万人の命をうばったのが考えなかつたのでしょうか？とても不思議です。そして、このお話を聞いて、ロシアとウクライナにもこのような誤りをしてほくなくないと思えばともに、平和についてももう一度考え直させました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

今回はとても貴重なお話
 をしていただき本当に、
 ありがとうございます。
 戦争については、昔学校
 でもわかった事があったの
 ですが、知っていませんでした。
 実際にお話を聞いてその
 事実をしる、かりと感じる
 事ができました。
 私が知り、くりした事は、
 広島、長崎以外にもこ
 ほがあつた事であ
 す。また、私は過去に原
 爆ドームに行つた事があ
 るのですが、そこにある
 物を見るだけでなく、
 怖かったのにそれを実際
 に体験した人の話を聞い
 てとても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

本日は考えさせられるお話をお聞きありがとうございました。戦争や原爆は、危険で、悲しいものだ、ということは知っていたけど、今日のお話を聞いて、改めて自分で考えました。父が「もう人の姿ではなかった」と聞いて、被爆者の方がどんなに苦しかったか、辛かったか、私達には想像もできません。その時、その場所にいた人しか、きと分らないと思います。義三さんは、苦くして、亡くなった方々の処理をしたと聞きましたか、どんな気持ちだったのでしょうか。もし私が義三さんの立場だったら、無責任ににげていたと思います。戦争や原爆は、一言で言い表すことのできないものだと、改めて感じました。今は平和だから関係無いという他人事ではなく、国民、世界中の人が、戦争についてもっと考えるべきだと私は思います。当時の人の苦しみや痛みを体感することはできないけれど、これからの時代へと引きつぐこと